

令和6年度「明るいまちづくりの集い」ご案内

(小地域懇談会)

※ テーマと時間が選べます！

※ だれでも参加できます！



※ DVDをみてから、ちょこし

グループで語ります！

今年も2回、日中と夜に開催します。日中開催は初めて土曜日の午前中となりました。お仕事などで平日や夜の参加が難しい方、会場の地区以外にお住いの皆様も、お誘い合わせの上、ふるってご出かけ下さい。

そして、小学校高学年・中学生・高校生の皆さん、保護者の皆さんのご参加を心からお待ちしております。

【第1回】「マイクロアグレッション」

◆9月28日(土)10:00~11:30 6区集会所

◆DVD「言葉があるから…」

土曜の午前
ですよ！

あからさまな差別表現でなくても、無自覚に相手の尊厳を傷つけている言動のことを指す「マイクロアグレッション」(小さな攻撃性)。その言動の背景には、国籍や人種、性別、性的指向など、特定「人権」は日常の何気ない人と人との関係性の中にもあります。しかしながら、普段そのことを当たり前のよう理解しているつもりでも、家族や友人、同僚などの近く親しい関係性においては、相手を一人の人間として尊重する意識がおろそかになってしまふことがあります。自覚なく加害者にならないために…。属性にとらわれずに、ありのままのその人と向き合うことの大切さを、このドラマでは描いています。(米子市人権政策課の資料より)

描かれていること

- # 「〇〇人の男性は皆…」
- # 「初めて祝福された結婚」
- # 「男のくせに…」
- # 「女性なのにすごい」
- # 「気にするなと言われても」
- # 「普通って何？」



【第2回】「性の多様性に気づいて」

4・5区合同開催

◆10月2日(水)19:00~20:30 4区集会所

◆DVD「バースデイ」

水曜の夜
ですよ！

主人公・美由紀は娘の笑花から、自認する性が男性であり、名前を「尊」と改めたいと告げられ、激しく動揺します。親としての感情ゆえに、初めは拒絶する美由紀ですが、周囲の人々との交流などにより、性の多様性について少しずつ理解が進み、自分らしく生きようとする我が子の苦悩や願いに気づき、向き合っていくとします。この作品を性的少数者について理解するきっかけとし、その多様性を認め、互いの人権を尊重することは、すべての人が自分らしく生きていける社会につながっていきます。そのような社会の実現をめざすことをめざして制作された作品です。(米子市人権政策課の資料の一部の表現を変えて紹介しました。)

描かれていること

- # 「親に言えない…」
- # 「身近にいないと思う」
- # 「私が産んだのは女の子」
- # 「アウティング」
- # 「生まれてきてよかった」
- # 「普通って何？」



★事前申込は不要。両方への参加も大歓迎！グループトークはご安心「否定なし」です！

★どちらも駐車場が十分ありません。近隣のご迷惑にならないようお願いします。

★問い合わせは崎津公民館まで。(電話 0859-28-8242 平日 8:30~17:00)